

校長室の小窓から・・・

—No.4— 令和7年5月10日(土) 金光八尾中学校高等学校 校長 松井 祥一

チーム力＝自分の役割を果たすこと

ゴールデンウィークはいかがでしたか。受験生の皆さんは前号でお示したような、「量より質」を重視した効率的な学習はできたでしょうか。

GW明けになると思い出す出来事があります。10年ほど前、自身の不注意から右足のアキレス腱を切ってしまいました。体育祭まで1カ月もありません。開会式では朝礼台に上がり、校長の務めを果たせるようにと祈る思いでした。すぐに手術を受け、リハビリを頑張りました。こうして無事、体育祭を乗り切ることができたのです。

このように書けば、なんだか自分だけが頑張ったように聞こえてしまいますが、局所麻酔で手術中の様子が手に取るようにわかる中、医師や看護師の手際よい処置に納得し、その後も理学療法士のリハビリに安心して身を委ねることができたおかげです。医療スタッフの連携に頭が下がる思いです。

私が教育委員会に勤めていた頃、先生方に「世の中は『三つのワーク』が大切だ」とお話をいただきました。「フットワーク」「チームワーク」「ネットワーク」です。フットワークというのは、実行力や決断力です。チームワークというのは、同じ目標や理想の実現に向けて各々の役割を果たす力です。「ネットワーク」は今ではすっかり「インターネット」「情報通信網」という意味で使われていますが、もともと「人と人とをつなげる仕組み」という意味で、自分の殻を破り新しい世界に踏み出す力です。一人ではできないことでも、多くの人とつながることで予想以上の力を発揮することがあります。

Facebook、Twitter、LINE、インスタグラムなどSNSを通じたオンライン上のつながりが広がっています。同じ考え方や価値観を持つ者同士、見知らぬ者でさえ簡単につながることができます。しかし、時として自分たちと異なる意見を発言する者に対し、グループから排除しようとする、いわゆる「ネットいじめ」が見受けられます。それを防ぐためには、相手の顔を見てコミュニケーションをとることが大切だと思います。

来月は体育祭です。同じ目標に向かって一人ひとりが自分の役割を果たしていくことで、チームワークが高まります。各学級や学年の一体感や団結力を楽しみにしています。

